

チャレンジゴールボール中国大会 in 鳥取

9月7日（日）に鳥取市で開催されたチャレンジゴールボール中国大会に参加してきました。今回の参加チームはチャレンジ（ゴールボール協会）、鳥取県盲学校、魚谷眼科from鳥取県眼科医師協会、スサノオアイズ、スサノオアイズIIの5チームの総当たり戦で行われました。スサノオアイズII！？なんと我らがスサノオアイズは人数に恵まれ、2チーム出場！スサノオアイズは市岡先生、ケイ君、四方田先生のチーム。スサノオアイズIIは視能訓練士の藤野君、問田君、私の編成となりました。



ディフェンス姿勢を取るスサノオアイズのメンバー

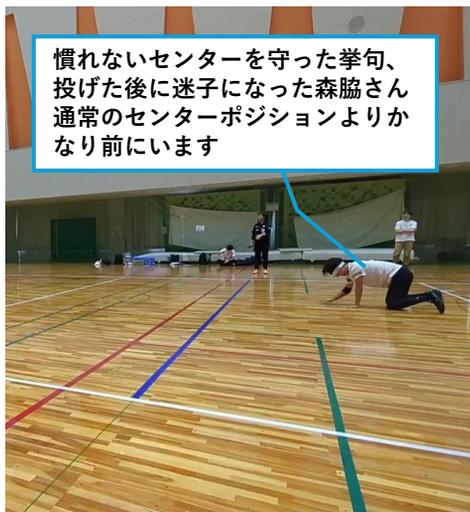
今回の大会は初心者、経験者、様々参加されているため、まず初めにゴールボール協会の西村さんを中心にディフェンス姿勢、基本動作の説明があり、私は始めたばかりの身なので基礎的な練習は大変参考になりました。その後、順次試合が始まりました。私を含むスサノオアイズIIの目標は打倒スサノオアイズ！全勝優勝を掲げ、気合が入っていました。スサノオアイズIIの初戦はスサノオアイズ。いきなり宿敵との対戦。結果、0-5の大敗でした。足元にも及びませんでした。その後も負け続け、なんとか最後に1勝をつかみ取ることができましたが、当初の目標とはかけ離れ4位という結果でした。私が試合中、自分の居場所がわからなくなるという失態は置いておいて、

直接対決！ スサノオアイズ vs. スサノオアイズII

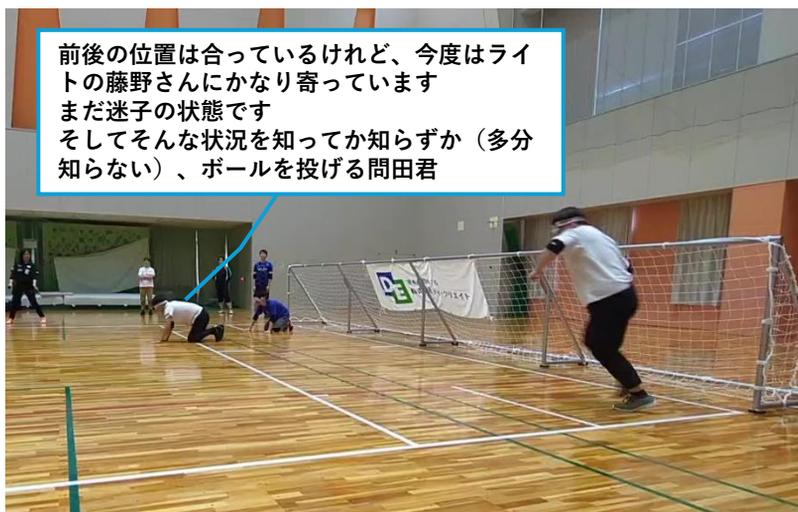


スサノオアイズIIのディフェンスの間をすり抜けていくボール...

慣れないセンターを守った挙句、投げた後に迷子になった森脇さん
通常のセンターポジションよりかなり前にいます



前後の位置は合っているけれど、今度はライトの藤野さんにかなり寄っています
まだ迷子の状態です
そしてそんな状況を知ってか知らずか（多分知らない）、ボールを投げる問田君



一方、本命スサノオアイズは全勝優勝、しかも全試合無失点という素晴らしい結果で幕を閉じました。特にvsチャレンジチームとの試合は終盤まで0-0の緊迫したゲームとなり、残り数秒でスサノオアイズがゴールを決めた場面は、会場もかなり盛り上がっていました。両チームともアイシェード越しにまるで透けて見えてるかのような華麗な動きには初心者の私からしたら圧倒されました。

5チーム・リーグ戦

	あ	い	う	え	お	勝敗	勝点	得失点	順位
スサノオアイズ	5-0	1-0	4-0	5-0	勝敗分 4 勝点分 12 得失点分 15	4	12	15	1
松江盲学校 フロンティア	0-5	1-2	3-5	3-6	勝敗分 4 勝点分 0 得失点分 -11	0	0	-11	5
チャレンジ	0-1	2-1	2-1	0-3	勝敗分 3 勝点分 9 得失点分 4	3	9	4	2
鳥取盲学校	0-4	0-1	X	2-1	勝敗分 2 勝点分 6 得失点分 -2	2	6	-2	3
スサノオアイズII	0-5	0-3	3-6	2-3	勝敗分 3 勝点分 3 得失点分 -6	3	3	-6	4

① 11:00 あ vs い(チャ・スサII) ⑥ 13:15 あ vs う(鳥盲・スサII)
 ② 11:15 う vs え(スサ・魚谷) ⑦ 13:30 い vs え(スサ・チャ)
 ③ 11:30 お vs あ(チャ・鳥盲) ⑧ 13:45 う vs お(魚谷・鳥盲)
 ④ 11:45 い vs う(スサII・スサ) ⑨ 14:00 あ vs え(チャ・スサII)
 ⑤ 12:00 え vs お(魚谷・チャ) ⑩ 14:15 い vs お(スサ・鳥盲)
 ※1 試合前のスタンバイのご協力をよろしくお願いいたします。()は、ゴールジャッジ担当です。



閉会式でコメントする松江盲学校の四方田先生
 盲学校でゴールボールチーム立ち上げに向けて尽力
 されています
 まず、ゴールを買いましょう！
 スサノオアイズはゴール（佐野先生の私物）を手
 に入れてから一気に上達しました（多分）



今回初めて大会に参加して、視覚障害の方も数多く参加されていましたが、健常者、視覚障害者もコート上ではアイシェードをするため同じ条件でプレーし、楽しむことができる、とても魅力のあるスポーツであると感じました。試合の雰囲気、難しさを身を持って体験でき、貴重な経験となりました。反省点が色々ありましたが、次回以降の練習に活かして頑張りたいと思います。また、今回参加して下さった松江盲学校の四方田先生が、生徒さん方に向け、ゴールボールの活動を本格的に取り組み始められるようなので、コミュニティが広がっていき、とても嬉しく思います。

森脇 啓太

編集、コメント:海津